



スクールゾーンキャンペーン

横浜市金沢区青少年指導員協議会 会長 小林 利彦

金沢区青少年指導員協議会の自主事業「スクールゾーンキャンペーン」を紹介します。

この活動は、学校の通学路周辺にお住いの皆さんに、子どもの登下校時の「見守り」の協力をお願いすることで、地域一体となって青少年を見守る意識を高めることを目的としています。

平成 17 年度からキャンペーン活動を行っており、昨年度までに 9 校の小学校区で行うことができました。平成 26 年度も実施に向けて、学校・P T A の方々と準備を進めています。

昨年度は 11 月の土曜日に実施しました。学校の校庭に青少年指導員・学校の先生・P T A 役員・児童の保護者・自治会町内会長・地域で見守り活動を行っている方々など、過去最も多い 158 人が集まりました。8 班に分かれ小学校区の通学路を歩きながら、庭の手入れをしている方に P R チラシを渡し「見守り」のお願いをしたり、不在のお宅にはチラシをポストへ投函しました。後日チラシを見た方から「見守りに協力します。下校時間に合わせて外の掃除をしてみようかしら。」といった言葉もいただきました。また参加した



スクールゾーンキャンペーンの様子

方々と情報交換ができたり、「今後も同様の活動を続ける必要がありますね」と自分たちの活動を評価してもらったり、有意義な時間を持つことができました。

今後も「スクールゾーンキャンペーン」を継続して行い、青少年見守り活動の意識を高めていくとともに、地域の一員である青少年指導員として活動したいと思っています。



第18回目を迎える「ライブイン山北」

山北町青少年指導員協議会 会長 杉本 太一

山北町「ライブイン山北」は今年で、第 18 回目を迎えることができ、町教育委員会をはじめ各高校に感謝しております。

「ライブイン山北」は足柄上地区 5 校の高校軽音楽部のグループバンドが参加して行うライブです。

第 1 回目の開催に当たっては、高校への依頼や教育委員会への予算確保のお願いやらと、多くの苦勞をされ今日に至っており、前任の先輩達の苦勞に感謝すると共に、教育委員会の理解があつてこそ実現できたものと感謝しております。今年も 12 月 14 日(日)開催に向けて 9 月から各高校の軽音楽部の代表者による実行委員会を開催し、運営を決定していきます。

当日は、午前に集合しリハーサルを行い、昼食には開催当初から地元である山北高校 P T A の皆さんの協

力によりカレーライスを作って頂いており、高校生にも人気となっています。



舞台下まで生徒が集まるなど会場が盛り上りました。

各高校の持ち時間は 30 分を予定し、それぞれの学校により出演バンド数は自由です。本格的な音響設備、照明やスモークなども使用し高校生に人気となり、毎年出演することを楽しみにしているという話も聞いています。

足柄上地区 5 校はそれぞれの自治体に立地しており、毎年持ち回りで開催するなど、変わった形での開催方法にすると、地域との関

わりが生まれ、また、高校生たちにも色々な刺激が与えられるのではないかと感じているところです。

高校生に夢を与えられる事業の一つとして今後も発展、継続して欲しいと願っています。